

◎夏季特別支援教育研修会

担当：武田 芳典

7月22日（月）、23日（火）東部フレンドホールを会場に「夏季特別支援教育研修会」を開催いたしました。

初日前半は昨年に引き続き、医療法人財団はるたか会理事長 子ども在宅クリニックあおぞら診療所せたがや院長の前田浩利先生から「医療的ケア児をめぐる現状と課題」について、豊富な映像を見ながら学ぶことができました。

後半は本校外部専門員としても大変お世話になっている、前田先生と同じ医療法人財団はるたか会 子ども在宅クリニックあおぞら診療所墨田看護師長の木内昌子先生から、学校教育現場でも普遍的になりつつある「医療的ケア」を昨年度に引き続き豊富な資料を見ながら学ぶことができました。

2日目は帝京科学大学医療科学部教授の石井孝弘先生をお招きし、子供たちの支援をするためにまずは子供の行動の原因を明確にすることの大切さを感覚統合理論の基礎から学ぶことができました。

両日とも多方面からのお申込みをいただき120名に近い参加がありました。

